



平成26年11月11日

各位

上場会社名 株式会社 福田組
 代表者 代表取締役社長 太田 豊彦
 (コード番号 1899)
 問合せ先責任者 上席執行役員経営企画部長 大塚 進一
 (TEL 025-266-9111)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年8月12日に公表した業績予想及び期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	142,000	5,000	5,000	4,500	100.79
今回修正予想(B)	145,000	5,100	5,700	5,000	112.00
増減額(B-A)	3,000	100	700	500	
増減率(%)	2.1	2.0	14.0	11.1	
(ご参考)前期実績 (平成25年12月期)	127,365	4,153	4,144	3,265	73.16

平成26年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,000	2,900	3,000	3,200	71.68
今回修正予想(B)	87,000	3,000	3,700	3,400	76.16
増減額(B-A)	—	100	700	200	
増減率(%)	—	3.4	23.3	6.3	
(ご参考)前期実績 (平成25年12月期)	73,040	1,892	1,898	2,507	56.17

修正の理由

回収可能性を斟酌し6億円余を貸倒引当金計上していた過年度発生未収債権が、当期において回収確実な状況となったため、当該引当金の全額を貸倒引当金戻入額(営業外収益)に計上しました。これにより連結・個別業績ともに経常利益が増加する見通しとなりました。その他に施工効率の向上による営業利益の上昇見込みも加え、当期末の業績見通しを修正いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成26年2月12日発表)	—	0.00	—	5.00	5.00
今回修正予想	—	—	—	7.00	7.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成25年12月期)	—	0.00	—	5.00	5.00

修正の理由

株式配当は、当社にとって最重要政策のひとつと位置づけており、「企業価値の向上と更なる事業展開を進めるとともに、健全なグループ経営基盤を維持するため、内部留保の充実を図りながら、経営環境やグループ業績の動向を総合的に勘案して利益還元を努めていくこと」を基本方針としております。

この方針に基づき、今年度は増収増益となる見通しであり、純資産額が順調に増加している状況なども勘案し、1株につき7円を普通配当とさせていただくことを本日開催の取締役会において決議し、当期の配当予想を修正するものであります。

以上